

【6月1日～6月20日】 緊急事態措置延長協力支援金 申請書

令和3年(2021年) 月 日

北海道知事 鈴木 直道 様
札幌市長 秋元 克広 様

このたびの北海道からの要請に協力しましたので、支援金の支給を申請します。

申請者の情報	申請者住所	〒													
	申請事業者名 (法人名又は 個人事業者名)	フリガナ													
		名称(屋号)													
		代表者役職													
		フリガナ													
		代表者氏名	姓)									名)			
	申請者の種別 (いずれか選択)	<input type="checkbox"/> 法人	法人番号												
		<input type="checkbox"/> 個人事業者	個人事業者の自宅住所 (上記申請者住所と異なる場合)	〒											
			生年月日 (西暦)	年			月			日					
	担当者名	所属						フリガナ							
							氏名	姓)	名)						
連絡先	固定電話						E-mail								
	携帯電話														
通知書送付先	※上記申請者住所とは別の送付先を指定する場合は、こちらをご記載ください。 〒														
資本金の額 又は出資の総額 (法人の場合のみ)	円					常時使用する 従業員の数 (法人の場合のみ)	人					(令和3年5月31日時点)			
企業規模区分 (法人の場合のみ)	<input type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> 大企業 ※該当するほうにチェックを入れてください														

【口座振替の申し出】

札幌市から支払われる「緊急事態措置延長協力支援金」については、下記により口座振替払いとしていただきたく申し出ます。※「申請状況」にチェックした場合、当該申請情報の取得に同意いただいたものとさせていただきます。この場合、以降の口座情報の記載は不要となります。

振込先口座	申請状況	<input type="checkbox"/> 「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」(5月12日～5月31日の休業並びに営業時間短縮要請等に係る支援金)に申請しました。 <input type="checkbox"/> 「令和3年度感染防止対策協力支援金」(4月27日～5月11日の営業時間短縮要請等に係る支援金)に申請しました。										
	金融機関	銀行 信用金庫 信用組合 協同組合	店名	預金種目	口座番号(右詰めで記入)							
			本店 支店	普通 当座 ()								
		金融機関 コード(※)		店番号	(※)金融機関コードが不明な場合は空欄で構いません。							
	口座名義人 (カナ)											

(注) ゆうちょ銀行の場合は「記号番号」を記入せず「店名」、「口座番号」をそれぞれの欄にご記入ください。

※ 必ず申請者名義の口座を指定してください(法人の場合は、当該法人の口座に限ります)。

申請書等は、ご提出前に写しを取ってお手元で保管してください。

◆申請施設数（札幌市内の施設のみ）と支援金合計額を記入して下さい。

申請する施設数を記載してください。なお、審査の結果、申請いただいた全部又は一部の施設について、支給対象外となる場合があります。

施設ごとの支援金額は、企業規模や売上高等に応じて算出されます。支援金合計額については、全ての申請施設の金額算出後に記載してください。

申請施設数	() 施設
支援金合計額	() 円

【申請施設の情報】各要請対象期間に要請にご協力いただいた施設

※ 緊急事態措置の適用延長に伴い、

本支援金に係る要請対象期間は 令和3年6月1日（火）から6月20日（日） まで となります。

令和3年6月2日（水）以降から要請にご協力いただいた場合には、支援金の支給要件を満たさず支給できません。

「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」及び「令和3年度感染防止対策協力支援金」に申請済みの店舗の場合、下記「申請状況」にそれぞれチェックを入れてください。

取組施設	申請状況	<input type="checkbox"/> この店舗は、「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」（5月12日～5月31日の休業並びに営業時間短縮要請等に係る支援金）に申請しました。 <input type="checkbox"/> この店舗は、「令和3年度感染防止対策協力支援金」（4月27日～5月11日の営業時間短縮要請等に係る支援金）に申請しました。			
	フリガナ		業種		
	名称		業態		
	住所	〒	電話番号		
	従来の営業時間	:	~	:	
	対象期間における取組内容	対象期間（6月1日～6月20日）の全てにおいて、 <input type="checkbox"/> 休業しました。 >休業ではなく、営業時間短縮等の取組を行った場合は、下記にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 営業時間を、午前5時から午後8時までの間に短縮しました。 <input type="checkbox"/> 酒類提供（利用者による酒類の店内持込を含む）及びカラオケ設備の提供を、終日行いませんでした。 <input type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守をしました。 〔特に、遵守が必要な基本的な項目 アクリル板等（パーティション）の設置（又は座席の間隔の確保）、手指消毒の徹底、 食事中以外のマスク着用の推奨、換気の徹底〕			
		対象期間における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。	:	~	:
	下限額での申請希望	売上高の確認できる資料の提出を省略し、 支援金の下限額（1日当たり4万円）で申請される場合は 、下記にチェックを入れてください。 ※この場合、申請に必要な書類のうち、売上高の確認できる資料は提出不要となります。 <input type="checkbox"/> 当施設（店舗）については、支援金の下限額で申請します。			

※ 複数施設を申請する場合は、このページと次のページをコピーして使用してください。

店舗名称

【支援金額の計算手順】

1 施設当たりの支援金額は、以下のとおり企業規模や売高等に応じて算出されます。以下の手順に沿って、施設ごとに計算・記入してください。

※いずれも **飲食部門の売上高（消費税及び地方消費税を除く）**で算定してください。

●2019年又は2020年の6月の売上高合計額を記入し、**1日当たりの売上高**を算出して下さい。

<2019年又は2020年6月の売上高>

<1日当たりの売上高> 小数点以下は切り上げ

$$\boxed{} \text{ 円} \div 30 = \boxed{} \text{ 円}$$

【新規開店の場合のみ】

2020年6月2日以降に営業を開始した店舗の場合は、次の計算式により、**1日当たりの売上高**を算出してください。

<営業開始日から2021年5月31日
までの売上高>

<営業開始日から2021年5月31日
までの歴日数>

<1日当たりの売上高> 小数点以下は切り上げ

$$\boxed{} \text{ 円} \div \boxed{} \text{ 日} = \boxed{} \text{ 円}$$

※上記<1日当たりの売上高>が、100,000円以下となる中小企業・個人は、1日当たりの支援金額を40,000円とし**【支援金額算出】**に進んで下さい。100,001円以上250,000円以下の場合は、⑦へ進んでください。250,001円以上の場合は、①へ進んでください。

【<1日当たりの売上高>が、100,001円以上250,000円以下となる中小企業・個人】

⑦: <1日当たりの売上高>に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出し、**【支援金額算出】**に進んで下さい。

<1日当たりの売上高>

<1日当たりの支援金額> 千円未満は切り上げ

$$\boxed{} \text{ 円} \times 0.4 = \boxed{} \text{ 円} \Rightarrow \boxed{} \text{ 円}$$

【大企業の場合 又は <1日当たりの売上高>が250,001円以上となる中小企業・個人】

①: 下記で減少額を算出して下さい。

<1日当たりの売上高>

<2021年6月の1日当たりの売上高>

$$\boxed{} \text{ 円} - \boxed{} \text{ 円} = \boxed{} \text{ 円}$$

※上記①の結果が、250,000円以下となる中小企業・個人は支援単価を100,000円とし**【支援金額算出】**に進んで下さい。上記①の結果が、250,001円以上の場合又は大企業は⑤を算出し**【支援金額算出】**へ進んでください。

⑤ (①の結果) × 0.4 = $\boxed{}$ 円 (上限 200,000 円)

当該施設の**【支援金額算出】**

1日当たりの支援金額
※千円未満は切り上げ

$$\boxed{} \text{ 円} \times$$

協力日数
(20日で固定)

$$\boxed{20} \text{ 日} =$$

当該施設の支援金額

$$\boxed{} \text{ 円}$$